

広 報

こうさ

【表紙】町民センターで平成30年度「子どもふれあいデー」を開催  
みんなで綿菓子作り楽しかったよ

CONTENTS

- 02・特集 平成30年度甲佐町功労者表彰
- 07・こうさの話題 町総合防災訓練を実施
- 09・町からのお知らせ 年末年始のごみ収集・し尿くみ取り計画
- 12・あゆみだより アルコールから肝臓を守りましょう
- 24・Kosa Style 駐在所・池上克良さん 瀬崎貴之さん

No.593

December 2018

12

平成30年度

# 甲佐町功勞者表彰

文化、自治、特別功勞の功績をたたえて

## 4人の功績をたたえて

11月3日（祝・土）町生涯学習センターで、平成30年度功勞者表彰式が開催されました。

表彰は、町が「町功勞者表彰規定」に基づき、毎年文化の日に開催。本年度は、多岐にわたり活躍し町に貢献された4人を表彰。町、町議会、区長会を始めとする関係者約80人が出席しました。

式典では、受賞者1人ひとりに奥名克美町長が表彰状と記念品を贈呈。「文化」「自治」の各分野においての功績をたたえる功勞と、多分野に渡る功績に対して贈る「特別功勞」により、表彰された4人の榮譽をたたえました。

続いて奥名町長が「受賞されます皆様方には、お喜びを申し上げますとともに、これまでの活躍に対して心からの謝意を申し上げます。これまでの貴重なご経験を基に、本町の地域振興並びに町政発展、震災からの復興のため、なお一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます」とあいさつ。緒方哲哉町議会議長、田上菊夫区長が祝辞を述べました。

功勞者を代表して、田中勝廣さん（岩下一区）が「本日は多くの皆さんの前で表彰いただき、ありがとうございます。今後この表彰に恥じないよう一杯努力していきます」と謝辞を述べました。

## 平成30年度甲佐町功勞者表彰受賞者

### 文化功勞



新本 明子さん  
〔西寒野区〕

甲佐町文化協会理事、  
詩吟の普及・指導

### 自治功勞



田中 勝廣さん  
〔岩下一区〕

町嘱託員、甲佐町社会  
福祉協議会理事

### 自治功勞



光永 カヨ子さん  
〔芝原区〕

町嘱託員、町民生委員・  
児童委員、甲佐町  
地域福祉推進員

### 特別功勞



北川 國昭さん  
〔上早川二区〕

町嘱託員、甲佐町社会教育  
指導員、龍野地区社会  
福祉協議会会長、甲佐町  
陸上協会副会長など

【功勞者説明】功勞の表彰分野、功勞者氏名、行政区、表彰に該当すると認められた経歴および功績など

## 町から感謝状を贈呈

11月3日（祝・土）功勞者表彰式典に併せて、感謝状贈呈式が開催されました。

「ふるさと甲佐応援寄附金」として平成28年6月から平成30年4月まで3回に渡り、総額300万円をご寄附いただいた北林司さん（宮崎県）と、熊本地震の災害廃棄物の仮置場用地として所有する土地を無償貸与され、本町の震災による損壊家屋の公費解体事業の早期着手の実現に貢献された田中一恵さん（岩下一区）、田中裕司さん（同区）、田中勝廣さん（同区）に感謝状が贈呈されました。



▲奥名町長から感謝状を贈呈される北林さん

## 平成30年度甲佐町産業文化祭

# 郷土の豊かな実りと文化の薫る秋の祭典

### 実りを喜び文化を楽しむ 彩り豊かな秋のイベント

11月11日（日）平成30年度  
甲佐町産業文化祭が、町役場  
町生涯学習センターなどで開  
催されました。

町、上益城農業協同組合、  
甲佐町商工会、甲佐町文化協  
会の共催。

町生涯学習センター側駐車  
場では特設ステージが設けら  
れ、農業祭・商工祭の各種イ  
ベントを開催。甲佐中学校吹

奏楽の演奏やミカンのつかみ  
取り、キッズダンス、本町特  
産のニラを使ったニラ飛ばし  
大会、赤ちゃんレース、農産  
物即売会、大抽選会などが行  
われて大盛況となりました。

会場には、商工会の展示即  
売などの模擬店も出店。町内  
の生産者などが栽培した農産  
物や調理した加工品などの展  
示販売、絞りたて牛乳の無料  
サービス、おにぎりの引き換  
え会、ニラ1000人鍋の販売、  
上益城消防本部による消



防車や救急車の見学会、県警  
によるパトカーの乗車体験、  
体組成測定会なども開催。甲  
佐町技能者組合による木工体  
験コーナーなども開設されま  
した。

町生涯学習センターで開催  
された文化祭には、甲佐町文  
化協会の50団体が参加。同セ  
ンター・ギャラリーモールな  
どでは、絵画や水墨画、書道  
、陶芸、写真、生け花、短歌、  
川柳、肥後狂句などの文芸作  
品、木工品、パッチワークな



どの手工芸品を多数展示。  
同センター・ホールでは、  
文化祭発表会を開催。詩吟や  
三味線、オカリナ、コーラス、  
日舞、洋舞、フラダンス、相  
撲甚句など約150人がス  
テージ発表し、会場に大きな

拍手が響きました。  
また、10日（土）には、甲  
佐町音楽教育連盟による発表  
会「わかあゆコンサート」も  
開催。保育園児や小・中学生  
がピアノの演奏などを披露し  
ました。

### 農業祭部門の表彰式を開催

町内で生産された農産物や加工品の中から、県上益城地域振興局および上益城農業協同組合が品質や見た目などの項目で審査。入賞者が表彰されました。

#### ●農業祭部門最優秀賞受賞

- ▶果樹の部 井上 英利さん（西寒野区）
- ▶花きの部 山下 康彦さん（船津区）
- ▶野菜の部 奥村 楯雄さん（吉田区）
- ▶農産物加工の部
- ▶ニラの部 緒方 紀昭さん（糸田区）
- 吉永 龍子さん（吉田区）

甲佐町球技大会・甲佐町駅伝競走大会・地区対抗駅伝大会を開催

# スポーツの秋に繰り広げられた熱戦



▲号砲とともに一斉にスタートを切る第48回町駅伝競走大会の小学男子の部・小学女子の部の1区の走者

## ■平成30年度甲佐町球技大会結果

### 【総合成績】

- ・優勝 甲佐地区
- ・2位 竜野地区
- ・3位 乙女地区

### 【種目別優勝チーム】

- ・グラウンド・ゴルフ (男子) 竜野
- ・グラウンド・ゴルフ (女子) 緑町
- ・ソフトバレーボール 甲佐A
- ・アジャタ 竜野A
- ・ビーチバレーボール 甲佐SP
- ・ゴルフ 乙女



▲町生涯学習センターで行われたアジャタ

●平成30年度甲佐町球技大会を開催しました

10月21日(日) 平成30年度

甲佐町球技大会が、町内各会場で開催されました。

甲佐町体育協会、町、町教育委員会が主催。グラウンド・ゴルフ、ソフトバレーボール、アジャタ、ビーチバレーボール、ゴルフの6競技に316人が参加しました。

総合成績は、3競技を制した甲佐地区が総合優勝を飾り、2位は竜野地区、3位は乙女地区でした。

## ●町駅伝競走大会・地区対抗駅伝競走大会を開催

11月4日(日) 豊内で、第

48回町駅伝競走大会と第44回地区対抗体力づくり駅伝競走大会が開催されました。

同大会は、駅伝競走の普及と幅広い年代を対象とした健康づくりを目的に、町教育委員会、甲佐町体育協会、甲佐町陸上競技協会が主催。町駅伝競走大会には甲佐町生涯学習センターを発着とする5区間7・2<sup>キロ</sup>のコースに5部門22チームが出場。地区対抗体力づくり駅伝競走大会では11チームが6区間4・8<sup>キロ</sup>のコースでレースを行い、力走を見せました。

## ■第48回町駅伝競走大会結果

### 【部門別優勝チーム】

- ・小学男子の部  
白旗少年野球クラブA 27分43秒
- ・小学女子の部  
龍野ドラゴンズ 31分36秒
- ・中学男子の部  
服部組 27分16秒
- ・高校一般男子の部  
甲佐高校野球部A 28分35秒
- ・高校一般女子の部  
甲佐高校女子硬式野球部 Plus1 37分44秒

## ■第44回地区対抗体力づくり駅伝競走大会結果

- ・1位 龍野Aチーム 16分25秒
- ・2位 白旗Bチーム 18分15秒
- ・3位 甲佐Dチーム 18分45秒

# 高校生が地域との会話で異世代交流

甲佐高校の魅力づくりの一環として、町教育委員会は平成29年11月に甲佐町公営塾「あゆみ学舎」をオープン。1人ひとりの希望する進路や学習の進捗に合わせた個別指導や

社会人として必要な能力を身に付ける授業などを同高で取り組んでいます。

10月27日（土）、同塾が企画した「青垣祭トーク・フォークダンス」が開催されました。



## ■甲佐高校生が地域との異世代交流を深める

10月27日（土）甲佐高校で「青垣祭トーク・フォークダンス」が開催されました。

同イベントは、同高（本山幸広校長106人）の文化祭「青垣祭」の一環として、平成29年11月に町教育委員会が開塾した甲佐町公営塾「あゆみ学舎」が同校生徒会と企画。生徒と地域住民との交流を通して地域とのつながりを深め、大人との対話を通して生徒が自己肯定感や対話能力を高めることを目的に開催され、同高の生徒や地域住民ら総勢約200人が参加しました。

## ■県内の単独校では初開催

トーク・フォークダンスは、フォークダンスのように生徒と大人が2人1組になり、出題されるテーマについて自分の考えを伝え合い、相手を代えながら対話を繰り返す企画。県内の単独校で実施されるのは今回が初めてで、「文化祭の思い出」や「1人にだけありがとつと伝えるなら誰に伝えますか」などのテーマごとに、参加者は自分の考えを1～2分間で相手に話しました。参加した生徒は「普段話をする機会のない地域の方々との会話ができて楽しかったです」と話しました。

## 地域と甲佐高とのつながりを深める

公営塾「あゆみ学舎」  
越名 智美さん



福岡県の中学校で開催された「トーク・フォークダンス」に参加したのをきっかけに、甲佐町でもやりたいと考えていました。参加した生徒たちも楽しそうでした。相手の大人の方が生徒たちの良さを引き出してくれたのか、話すのが苦手な子も楽しめたようです。

今回の活動をモデルケースとして、県下に広めたいと思います。

### ●お問い合わせ先

町教育委員会学校教育課 ☎096-234-0102



▼中横田集会所で行われた有害鳥獣被害防止対策研修会



## 有害鳥獣対策を地域で学ぶ

有害鳥獣被害防止対策研修会（中横田区）

10月30日（火）中横田集会所で、有害鳥獣被害防止対策研修会が開催されました。

同研修会は、地域で増加するサルやイノシシなどによる被害を防止するため、中横田区（松永博文区長96世帯）が開催。県上益城地域振興局の職員を講師に迎えて、電気柵や箱わなの設置などの被害防止対策の講義を受講し、参加者によるグループワークで被害地図を作成。区民など約40人が参加しました。

講義では「箱わなの設置場所は作物を栽培している田畑やその周辺ではなく、出没状況を確認して田畑に侵入するルート周辺を選定しましょう」と

と説明。講義後は、集落ごとに分かれて鳥獣による被害状況を地図に書き込み、箱わなの設置場所を検討しました。松永区長は「地域みんなで協力して取り組んで、被害を防止することが必要です。今後も研修会を続けたいです」と話しました。

## 統計調査協力に感謝状

益田信篤さん（下田口区）に農水省が贈呈

10月18日の「統計の日」を記念して、長年にわたって農家経営統計調査に協力した益田信篤さん（下田口区）に、農林水産大臣から感謝状が贈呈されました。

同調査は、農業生産物を販売する農家の農業経営収支などの動向を明らかにし、農政の資料を整備することを目的に実施される統計調査で、農林水産省が実施。

益田さんは、5年にわたって同調査に協力。その功績をたたえて、同省大臣から感謝状が贈呈されました。



▲農林水産大臣からの感謝状を受け取った益田さん



◀学校での取り組みを発表する白旗小児童たち

## いじめゼロへの取り組み

白旗小児童が熊本県人権子ども集会で発表

10月13日（土）パークドーム熊本（熊本市東区）で熊本県人権子ども集会が開催され、白旗小児童が学校での取り組みについて発表しました。

同集会は部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくし、人権が共存する人権尊重社会の実現を目指して開催される集会で、県教育委員会が主催。約8,000人が参加しました。

同集会に参加した白旗小学校（岩下勇治校長106人）の児童約40人は、1人ひとりの優しい声掛けを通して「いじめゼロで笑顔いっぱい白旗小にする取り組み」などについて、ステージ発表しました。

## 困ったときは相談しよう

### 龍野小学校で「人権教室」を開催

11月8日（木）龍野小学校で、「人権教室」が開催されました。

同教室は、同小（江上知男校長154人）が甲佐町人権擁護委員の沼田峰子さん（北原区）、芦原博幸さん（糸田区）、野仲俊一さん（上早川四区）、元村伴子さん（横田区）とともに「人権の花」運動の一環として実施。沼田さんが思いやりの大切さについて講話し、児童たちは真剣に耳を傾けました。

沼田さんは「悩んだり困ったりしたときは、相談してください」と呼び掛けました。



▲人権擁護委員の沼田さんが龍野小の「人権教室」で講話



▲町消防団ともちつきを楽しむ園児たち

## 防火もちつきで火災予防

### 町消防団と若草保育園幼年消防クラブ

11月9日（金）横田の若草保育園で、「防火もちつき」が行われました。

同イベントは「秋の全国火災予防週間」に合わせて、町消防団（松尾憲親団長460人）が幼年消防クラブを設置している同園（元村健正園長99人）で実施。団員ともちつきを通して、消防団活動への理解と協力、火災予防の呼び掛けなどを目的に、本部役員や保護者なども参加。園児たちは大きな掛け声とともにきねを振り、火災予防を誓って力強くもちをつきました。

その後、町内の福祉施設などを訪問し、「防火の誓い」で火災予防を呼び掛けました。

## 教訓を活かして災害に備える

### 10月28日（日）町総合防災訓練を実施



▲町総合防災訓練に合わせて西寒野区公民館に開設した区の災害対策本部で災害対応の模擬演習を行う自主防災会のメンバーら

10月28日（日）町内各地で、町総合防災訓練が行われました。

同訓練は、熊本地震を教訓として、大雨や台風、地震などの災害に迅速に対応できるよう備えるため、町が主催。町消防団や自主防災組織など約2000人が参加し、訓練に取り組みました。

町の訓練は、前日から降り続く大雨の影響で地盤が緩んだ状態を想定して開始。町消防団や自主防災組織と連携して、被害の情報収集などに基づいた災害対策本部の設置までを演習。また、災害時の情報収集に関する職員研修も開催しました。

各区の訓練では、自主防災組織などを中心に、避難や炊き出し、消火の訓練が行われました。

西寒野区（小林敏朗区長130世帯）では、防災士の田浦末廣さん（同区）を中心に計画した防災訓練に区民約100人が参加。公民館に設置した災害対策本部に被害や要救助者などの情報を収集し、地図に落とし込みながら、避難所開設や避難誘導、救助者の搬送などについて、判断し実施する訓練に取り組みました。

## 人権

■12月4日(火)～10日(月)  
は甲佐町「人権週間」です

本町では、毎年世界人権宣言が採択された12月10日を「人権デー」と定め、12月4日から10日までを「人権週間」としています。

同週間は、憲法で保障する基本的人権の尊重と町民の人権意識の高揚を図ることを目的に、甲佐町「人権週間」実行委員会、町、町教育委員会が主催。期間中は、町民集会や人権パレードを開催します。また、町内の小・中学生および高校生の啓発作品を町生涯学習センター・ギャラリーモジュールに展示します。

## 町民集会や法律相談などを開催します



詳しくは町民センターにお問い合わせください

付けますので、ぜひご利用ください。

### ■町民集会

#### ▼開催日時

12月8日(土) 午前9時

#### ▼会場

町生涯学習センター

#### ▼内容

・人権講演

講師 大里耕守さん(前南関町教育長)

演題 「世界人権宣言から70年を迎えて」

・小・中学生の人権作文発表

・甲佐高校の生徒による体験活動発表

・人権パレード

### ■特設人権(法律)相談

#### ▼開設日時

12月4日(火) 午前9時～正午

#### ▼会場

町民センター

### ■人権作品の展示

期間中、小・中学校の児童・生徒による硬筆や習字、甲佐高校や松橋西支援学校上益城分教室の生徒たちの標語などを町生涯学習センター・ギャラリーモジュールに展示します。ぜひご覧ください。

## 国民健康保険

## 12月は国民健康保険制度適用適正化月間



国保に関する届け出は町住民生活課まで

### ■国民健康保険資格の適正な適用にご協力をお願いします

町では、毎年12月を「国民健康保険制度適用適正化月間」とし、国民健康保険の資格の適正な管理と業務の効率化を図ることなどを目的として、社会保険などの適用対策の推進に努めています。

### ■国民健康保険の加入や脱退に関する届け出をお忘れなく

国民健康保険は、74歳までの社会保険(職場の健康保険で共済・船員保険も含む)の被保険者およびその被扶養者を除くすべての人に加入していただく制度です。社会保険を脱退または加入など資格の変更があった場合は、町住民生活課へ届け出をお願いします。

### ■国民健康保険への届け出が必要な手続き

#### ●国民健康保険への加入届

▼届け出が必要な場合

社会保険を脱退した場合

▼手続きに必要なもの

社会保険を脱退した証明書または離職票、マイナンバーが分かるもの、印かん

#### ●国民健康保険からの脱退届

▼届け出が必要な場合

社会保険に加入した場合

▼手続きに必要なもの

社会保険被保険者証、国民健康保険被保険者証、マイナンバーが分かるもの、印かん

### ■社会保険の被扶養者になれる場合がありますのでご確認ください

同じ世帯に社会保険の被保険者がいる場合、その保険の被扶養者として認定されることがあります。扶養認定できるかは、お勤め先にご相談ください。

### ■所得の申告はお済みですか？

国民健康保険税の軽減判定などに必要ですので、国保の加入者で所得の申告がお済みでない人は、町税務課にご相談ください。

町民センター ☎ 096-234-2459

町住民生活課 ☎ 096-234-1113(内線 106)



## 付加年金で受給年金額を増やしませんか



詳しくは町住民生活課にお問い合わせください

### ■国民年金付加年金制度で将来の受給年金額を増やせます

国民年金付加年金制度とは、国民年金第1号被保険者（国民年金に加入している方）および任意加入被保険者（65歳以上の方を除く）が、定額保険料に付加保険料を上乗せして納めることで、受給年金額を増やすことができる制度です。

▼国民年金の定額保険料  
16,340円/月（平成30年度）

▼付加保険料  
400円/月

### ■付加年金額について

付加年金額は、「2000円×付加保険料納付月数」です。例えば、20歳から60歳までの40年間、付加

保険料月額400円を上乗せして納めた場合、40年間で総額192,000円を余分に支払うこととなりますが、年金受給時に年額96,000円が加算されますので、2年間で取戻すことができます。

### ■付加保険料を納める際の注意事項

① 納めていただく際、次の点に注意してください。

② 付加保険料の納付は、申し込んだ翌月からとなります。

③ 付加保険料の納期限は、翌月末日と定められております。

④ 月末が土曜日、日曜日、休日などにあたる場合および年末の納期限は、翌月最初の金融機関などの営業日となります。

⑤ 納期限を経過した場合でも、期限から2年間は付加保険料を納めることができます。

⑥ 付加保険料を納付することを希望しない場合は、付加保険料納付辞退申出書の提出が必要です。

⑦ 国民年金基金に加入している方は、付加保険料を納めることはできません。

⑧ お問い合わせ先  
熊本東年金事務所  
096-367-8144

町住民生活課 ☎ 096-234-1113（内線 104）

## 年末年始のごみ収集・し尿くみ取り計画（12月25日〔火〕～1月4日〔金〕）

### ● 家庭ごみ収集

	収集地区	収集日	クリーンセンターへの直接持ち込み
年末	星の川団地、竜野地区（上早川五区・あゆの里緑川団地を除く）、乙女地区、白旗地区	12月27日（木） 12月30日（日）	・通常持込期限 12月29日（土） ・通常持込時間 午前9時～午後4時30分 ・持込料 100円/10 <sup>㎡</sup> ※個人の持込可 ※時間厳守
	宮内地区、甲佐地区（星の川団地を除く）、上早川五区、あゆの里緑川団地	12月25日（火） 12月28日（金）	
年始	星の川団地、竜野地区（上早川五区・あゆの里緑川団地を除く）、乙女地区、白旗地区	1月7日（月）から	1月4日（金）から通常持ち込み可
	宮内地区、甲佐地区（星の川団地を除く）、上早川五区、あゆの里緑川団地	1月4日（金）から	

▶ お問い合わせ先 御船町甲佐町衛生施設組合（クリーンセンター） ☎ 096 - 282 - 0688

### ● し尿くみ取り

	収集地区	くみ取り日	備考
年末	全地区	12月28日（金）まで	年末は非常に混み合いますので、早めにし尿くみ取り業者にお申し込みください。
年始	全地区	1月4日（金）から	通常受け入れ可

#### ▶ お申し込み・お問い合わせ先

・甲佐地区（東寒野区・西寒野区・上豊内区の一部・星の川団地の一部を除く）

米村衛生社 ☎ 096 - 234 - 0308

・宮内地区、甲佐地区（東寒野区・西寒野区・上豊内区の一部・星の川団地の一部）、竜野地区、乙女地区、白旗地区

甲佐衛生社 ☎ 096 - 234 - 1217

町環境衛生課 ☎ 096-234-1169

# Library

町生涯学習センター図書室からの12月のおすすめ図書

## Library Information

### 図書室からのお知らせ

#### ■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、わらべうたなど楽しい内容です。

子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽にご参加ください。

■日時 12月13日(木)

午前10時30分～

■会場 図書室おはなしのへや

### 6年ぶりのガリレオシリーズ9作目 東野 圭吾著 / 『沈黙のパレード』



文藝春秋

小説

秋祭りのパレードで起きた殺人事件の容疑者は、かつて草薙が担当した少女殺害事件で無罪となった男。だが男は証拠不十分で釈放され、堂々と遺族たちの前に現れる。超難問に突き当たった草薙は、アメリカ帰りの湯川に助けを求め…。トリックもさることながら、人間ドラマの奥深さに引き込まれてしまうおすすめの本1冊です。

### 人生の大切なメッセージに癒される絵本 いもようこ作 / 『まいにちプレゼント』



金の星社

児童書

毎日、新しい今日がやってきます。今日はどんどん過ぎていって、すぐに昨日になってしまいます。昨日はもう帰ってきません。そして、明日のことは誰にもわかりません…。いもは忘れてしまっている人生の大切なメッセージに、やさしくいやされる絵本。子どもたちだけでなく、大人の皆さんにもぜひ読んでいただきたい1冊です。

### アルツハイマー病は治せる！防げる！ デール・ブレデセン著 / 『アルツハイマー病 真実と終焉』



ソシム

一般書

長年の研究からアルツハイマー病の主な原因となる36項目を突き止めた世界的権威が、その予防法と、9割が症状改善した治療法を解説する。食べるべき食品・避けるべき食品や、困ったときのQ & Aなども収録。超高齢化社会に突入した今、「アルツハイマー病は治せる、防げる」という大きな希望の詰まった革命的な1冊です。

### クリスマスパーティーにおすすめのお菓子レシピ 稲田 多佳子著 / 『ポリ袋でつくるたかこさんの焼き菓子』



誠文堂新光社

教養娯楽

マフィン、ケーキ、ビスケット、パイ、タルトなど、全部ポリ袋でできます。ポウルも泡立て器も使わずに、ポリ袋の中に材料を入れて混ぜてあとは焼くだけ。超かんたんな焼き菓子から、おもてなしの日のデザートまで、初心者でも失敗なく作ることができる画期的なレシピ。クリスマスパーティーに家族みんなで作って楽しみましょう。

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

**私**のおすすめする本は、「うちの3姉妹」です。

この本には、3姉妹のフーちゃん、スーちゃん、チーちゃんがでています。いつもの生活の中での、面白い出来事が文とイラストでかいてあります。3人とも、小学生や幼稚園生で、小さいので言葉の使い方とかもすごく面白くて笑ってしまいます。

#### 今月の案内人



仲光 結さん  
(吉田区)

また、この本には3姉妹だけでなく、母や父、ばあば、じいじ、お友達などたくさんの方がでてきま

Read This Story!

～ My Favorite Story ～

### 私のおすすめ図書

『うちの3姉妹』(松本 ぶりつつ著)

長女・フー(6歳)、次女・スー(3歳)、三女・チー(1歳)のマイペースな3姉妹が巻き起こす日々の「事件」を漫画家の母がつづる子育て奮戦記。

す。みんな面白くて、読んでいくのが楽しいです。「けしごむ」を「けしもぐ」と言ったり、「テレビ」を「ペシリ」と言ったり、「レモネード」を「マーマレード」と間違えたり。1巻ごとに、妊娠しているときのことやお父さんとお母さんのなれそめなど、番外編がありそれも面白いです。

けっこう巻数がありますが、どこから読み始めても楽しめる

と思います。

ぜひ、読んでみてください。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますか？

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

## Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶ 町民大学のお知らせ

### 第3回講演会を開催します

● 開催日時

12月17日（月）  
午前10時～正午

● 会場

町生涯学習センター・ホール

● 演題

いい生きがいで楽しい明日  
～毎日ワクワク生涯青春～

● 講師

熊本大学教育学部  
吉田 道雄 名誉教授

※どなたでも参加できますので、  
多くの皆さんの参加をお待ちし  
ています。

● 公民館講座や町民大学などに関する  
お申し込み・お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)

### 町民大学 いい運動で元気に

11月12日（月）町生涯学習センターで、県教育委員会との共催講座「サテライト甲佐教室」（全3回）の第2回講演会を開催しました。



▲参加者に運動の大切さを話す講師の山元さん

「いい運動で元気な明日」  
山元さんは「寝たきりにならないように、生活を活性化することで生きがいのある充実した人生を送りましょう」と呼び掛けました。

### シニア世代の講座 DIY講座

11月20日（火）糸田の「山ぼうしの樹」で、「シニア世代の講座」の「DIY講座」を開催しました。  
DIY講座は、今年で3回目。今回は、ヒノキの板にフックを付けたオリジナル



▲ヒノキの板を使ったオリジナルボードを制作する参加者

みながら、屋外で講座を受けました。参加者は11人。初めてドリルドライバーを使う人が多く、「おー」「できたー」と声を上げながら楽しんで制作。組み立てたボードにやすりをかけ、焼きペンで文字を書いて、自分だけの壁掛けが出来ました。

ルボードを作りました。  
講師に樹子工房（KIC O）の森川瞳さんを迎えて、施設内の庭木の紅葉を楽し

## Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

### ■女性の人権～女性と男性は対等です～

女性と男性は対等であり、それぞれ個人として尊重されることが認められています。仕事の場でも、例えば採用や昇進の際の評価はその人の能力・適性によってのみ決定されるべきものであり、性差による先入観や偏見が無いことが求められます。

日本の働く女性は約2,771万人で、これは全就業者数約6,617万人の中の約41.9%（総務省労働力調査 平成21年平均）を占めています。総数としては、男性も女性も等しく企業の力になっているわけです。それ

にもかかわらず、女性の給与水準は男性の約70%と低く（男女共同参画白書 平成21年度）、管理職の中で女性の占める割合も9.3%（総務省労働力調査 平成20年）と少ない数字です。女性を巡るこのような状況の原因の1つとして考えられるのは、「男は仕事、女は家庭」という意識が今も根強く残っているということです。「本来ならば女性は家において家事や育児をするものだ」という雰囲気企業が企業の中に充満しているとした場合、その中で女性は能力を発揮できるでしょうか。または、仕事を続けたいと思うでしょうか。

～中略～

平成11年に施行された「男女共同参画社会基本法」では、男女が互いに人権を尊重し、能力が十分に発揮できる社会の実現を「緊急な課題」としています。社会が男女平等へ努力している中で、企業も女性の人権を尊重する姿勢を持たなくてはなりません。

「企業で働く人のための人権啓発冊子」より

● 人権に関するお問い合わせ先  
町教育委員会社会教育課  
☎096-234-2447(内線324)

# アルコールと上手に付き合って 大事な肝臓を守りましょう

## ◆年末年始は、アルコールから肝臓を守りましょう

年末年始は、飲酒をする機会がとも増えてきます。アルコールから肝臓を守るためにどう付き合えばいいのか考えてみましょう。

## ◆アルコールの肝臓への影響

アルコールが原因となる肝臓の障害で、もっとも多いのが「脂肪肝」です。肝臓には通常でも細胞の10割程度に中性脂肪が貯蔵されていますが、それが30割以上になった状態が「脂肪肝」です。

アルコールをとりすぎると、脂肪酸から中性脂肪が大量に作られて肝臓の細胞に蓄積され、脂肪肝

が起こりやすくなります。余分な中性脂肪はさらに血液中にも流れ込み、高脂血症や動脈硬化の原因ともなります。

しかも肝臓は「沈黙の臓器」といわれるように、脂肪肝の段階ではほとんど自覚症状はありません。そのため気付かないうちに、脂肪肝から肝硬変へと進んでしまうことが多いのです。悪化すると、だるさや食欲低下、黄疸などの症状がみられることもあります。それだけに、アルコールをよく飲む人は定期的に健康診断を受けて自分の状態を確認すること、必要な治療を受けることが大切です。

## ◆アルコールによる肝臓障害を予防する4つのポイント

### ① 飲み過ぎない

日本人は、アルコールに弱い体質の人が多くことが分かってきています。アルコールを処理可能な量以上を体に入れると、肝臓でうまく処理されず悪酔いや二日酔いを起こしやすくなります。そのため、飲み過ぎないことが肝臓へのダメージを少なくします。つまり、適量を知っておきましょう。飲酒適量は、日本酒1合(180ミリリットル)、ビール500ミリリットル、焼酎(25度)1100ミリリットル、ウイスキーダブル1杯60ミリリットル、ワイン2杯200ミリリットル

### ② ゆっくり飲みましょう

飲むペースが速いと、それだけで肝臓に負担がかかります。肝臓が日本酒1合を分解するために、必要な時間は3〜4時間です。

日本酒1合を30分以上かけて、ゆっくり飲むようにしましょう。

### ③ おつまみを上手にとりましょう

空腹状態での飲酒も、肝臓に大きな負担です。

肝臓がアルコールを分解するときには、タンパク質やビタミン類、ミネラル類(とくに亜鉛)が消費されます。そのため、おつまみでは大豆食品(豆腐料理・枝豆・おからなど)や野菜、海藻類など選んで食べるようにしましょう。

### ④ 肝臓を休ませましょう

肝臓は大事な臓器です。2日間くらい休ませると機能を回復するといわれます。そのため、よく飲む人でも、週に2日はアルコールを飲まない「休肝日」をつくるのが大切です。特に、脂肪肝の疑いがある人や脂肪肝が判っている人は、意識的に節酒して肝臓を休ませることが大切です。

飲酒の機会が増える年末年始。アルコールと上手に付き合いながら、楽しみましょう。

## あゆみだよりの話

### 肝臓

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は  
木村 真澄 保健師

忘年会などで飲酒をする機会が増え、アルコールをとりすぎると、「脂肪肝」などの肝臓の障害が起こりやすくなります。飲み過ぎや飲むペース、休肝日をつくることなどに注意して、上手にアルコールと付き合いましょう。

## Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



りな  
大塚 莉菜ちゃん (1歳)

父・直人さん 母・里衣さん  
(中山区)

お話いっぱい  
しようね!!

かいら  
山下 煌藍くん (1歳)

父・太一さん 母・朝日香さん  
(上早川二区)

元気にすくすく  
大きくなってね。



だいち  
大島 大知くん (1歳)

父・一也さん 母・朋美さん  
(和田内区)

元気いっぱい  
すくすく育てね!



## Child-Care

### 12月の子育て支援カレンダー

#### ○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 若草保育園 ☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 竜野保育園 ☎096-234-0519

2日(日) 製作展

12日(水) お誕生会(予定)

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 乙女保育園 ☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 緑川保育所 ☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 甲佐町子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305

3日(月) 手形・足形

5日(水) お絵かき(探してみよう♪)

7日(金) 製作(空飛びリボン)

10日(月) シール遊び

12日(水) お誕生会(予定)(要予約)

14日(金) 砂場遊び

17日(月) 牛を見に行こう

19日(水) クリスマス帽子作り

21日(金) クリスマスパティー  
(要予約)

26日(水) ままごと遊び

28日(金) ブロック遊び

12月29日(土)～1月6日(日)は年末年始  
休み ※天候などにより予定が変更になる  
事もあります

育児相談(電話・面接)  
月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育  
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

## 12・1月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

### + 4か月児健診

12月20日(木) 午前9時

1月17日(木) 午前9時

### + 7か月児健診

12月20日(木) 午前10時10分

1月17日(木) 午前10時

### + ピカピカ1歳教室

12月14日(金) 午前9時30分

### + 1歳6か月児健診

1月8日(火) 午後1時

### + すくすく2歳児子育て相談

12月21日(金) 午前9時30分

### + 3歳児健診

1月8日(火) 午後1時20分

●健康や福祉、介護、健康診断などに  
関するご相談・お問い合わせ先

・町総合保健福祉センター

・町地域包括支援センター

(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

## Enterprise

甲佐町進出企業協議会だより

### 従業員の仲が良く 楽しい職場です



生産課  
上村 莉奈さん

料理を作ることが好きで、この仕事に就きました。現在は、40種類の弁当の盛り付け作業を管理しています。入社2年目でこれから覚えることもたくさんありますが、上司が優しく、相談にも乗ってくれるので、しっかり覚えて成長していきたいです。



### 本町への進出企業のご紹介

リョーユーパングループ  
(株)ヤマキフーズ 熊本工場

昨年10月、弊社福岡工場より転勤で熊本工場長に着任。安心・安全を第一に美味しさを提供し、地域社会への貢献を目指します。



瀬戸 光夫  
熊本工場長

#### 事業所概要

- 所在地 甲佐町大字早川2100番地1
- 従業員 147人
- 電話番号 096-234-0011
- URL <https://ryoyupan.co.jp>

## 24時間稼働の工場で「美味しい食」を製造

■良品づくりを通して  
豊かな明日を創造

昭和61年、ヤマキ(株)(当時)として設立された(株)ヤマキフーズは、サンドイッチなどの調理パンをはじめ、弁当やおにぎり、寿司など米の加工食品の製造、販売を行われています。

安心・安全を最優先に製造された商品は、九州中部の量販店に供給されます。雇用面にも注力されており、今年度には障害者雇用優良事業所として厚生労働大臣表彰を受けられています。また、設備機能の向上や時間の融通を利かせた短時間パートなどにより、近年では女性の雇用が増えているとのこと。求人も随時行われていますので、お気軽にお尋ねください。

#### ●お問い合わせ先

甲佐町進出企業協議会事務局  
(町地域振興課内)  
☎096-234-1154 (内線234)

## Fitness

甲佐町フィットネスセンター

### 筋力トレーニングマシン「アブドミナル&バック」 腰痛と反り腰の改善と肥満解消をこの1台で!

今回は、筋力トレーニングマシン「アブドミナル&バック」をご紹介します。このマシンで鍛えることができる筋肉は、腹直筋・脊柱(せきちゅう)起立筋で、腹筋・背筋です。

#### 今月の講師



下江 知子さん  
(看護師・糖尿病療養指導士)

腹直筋や背筋(脊柱起立筋)は、正しい姿勢を維持するために必要な筋肉です。腹筋が落ちることから腰痛が始まると

いいくらい、腹筋の筋力低下は腰痛の原因になります。また腹筋が弱くなると、背筋へ影響し、反り返った姿勢(不良姿勢)になってしまい、その結果腰痛が起きやすくなります。

アブドミナル&バックを使って腹筋・背筋を強化することで、腰痛予防や正しい姿勢の維持につながります。

筋力トレーニングマシン以外での腹筋・背筋トレーニングも、専門スタッフが指導いたします。腹筋背筋を同時に鍛えて、腰痛改善・肥満解消・美姿勢を目指しましょう。

#### アブドミナル&バック



▲マシンの負荷設定・使用方法はスタッフが指導いたします。

#### ●お問い合わせ先

甲佐町フィットネスセンター  
(町総合保健福祉センター内)  
☎096-235-8712

## Town Development

### 甲佐町まちづくり協議会

# 甲佐町の地域の魅力を楽しもう フットパスを作ろう



▲11月19日（月）フットパスの取り組みについて勉強会を開催

■フットパスの内部勉強会を行いました  
11月19日（月）まちづくり協議会では、フットパスの取り組みについて勉強会を開催しました。

フットパスとは、「ありのままの風景を楽しみながら歩くことができる道」のことで、イギリスが発祥。里山や田園地帯、古い町並みなど、昔からその地域に残る風景を感じながら歩く

ことができるコースです。勉強会には、同協議会の会員などが参加。美里町（同）フットパス研究所の井澤りり子代表を講師に迎えて、コースの作り方や地域の人たちの関わりなどを学びました。

■地域の魅力を感じるこ  
とができるフットパス

フットパスは、地域らしさを感じたり、地域の人と交流ができたりますることが

魅力の1つ。井澤代表は「ウォーキングとの違いは、寄り道をすることです。コースを作る際は、地元の人に声を掛けながら、時間を掛けて作ることが大切です」と話しました。  
12月13日（木）には、フットパスについての勉強会を開催します。

### 12月13日（木）フットパス勉強会を開催します！

フットパスは地域の魅力的な風景を楽しみながら歩くことができ、年齢問わず癒しと健康に効果があります。このフットパスの勉強会を12月13日

（木）に開催します。甲佐町の良さを肌で感じてもらえるようなコースをみんなで発掘し、地域が盛り上がるきっかけになればと考えています。



町地域振興課  
山村 豪弘

### ●お問い合わせ先

甲佐町まちづくり協議会事務局  
（町地域振興課内）  
☎096-234-1154（内線235）

## Old-house Renovation

### 古民家再生

### 旧西村民俗資料館改修 第1回ワークショップを開催

11月24日（土）・25日（日）仁田子の旧西村民俗資料館で、同館を改修するための古民家再生ワークショップが開催されました。

本町の魅力を集めた交流拠点施設を整備するため、町が主催。昨年度「甲佐町古民家こうさてんプロジェクト」で同館を利活用するアイデアを企画し今年度改修に着手しました。

第1回のワークショップは、大工などの専門家の皆さんから、大学生や一般の方まで延べ約30人が参加しました。

初日は現在の施設の状況や改修プランの講座から始まり、木のテント

### 第2回古民家再生ワークショップ

【開催日】12月8日（土）・9日（日）

【講座】改修作業の注意点、道具の扱い方

【ワークショップ】内外壁、天井、床の解体

※事前申し込みが必要。詳しくはお尋ねください



▲土壁を作るための藁（わら）を切る参加者

を製作。2日目は同館の土壁を作るための藁（わら）の下準備を作業。古くなった畳表を外して中の藁を取り出し、10センチほどに切り刻みました。藁はこの後熟成し発酵させ、土壁の下地へと生まれ変わります。

今年度は今後3回のワークショップを実施します。参加料は無料です。古民家リノベーションに挑戦してみませんか。

### ●お問い合わせ先

町地域振興課  
☎096-234-1154（内線235）



お問い合わせ先一覧

- 町役場  
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会  
(町生涯学習センター)  
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711
- 町水道管理センター  
☎096-234-0755
- 町民センター  
☎096-234-2459
- 町学校給食センター  
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家  
(社)甲佐町社会福祉協議会  
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合  
(クリーンセンター)  
☎096-282-0688
- 上益城消防署  
☎096-282-1955
- 御船警察署  
☎096-282-1110
- 上益城広域連合  
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局  
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所  
☎096-282-0016
- 県庁  
☎096-383-1111 (代表)

町からのお知らせについては、詳しくは町公式サイトをご覧ください。

☎ <https://www.town.kosa.kumamoto.jp/>

kumamoto.jp/

① お知らせ

本人通知制度を実施します

町では、平成31年1月1日(火)から本人通知制度を実施します。

この制度は、住民票の写しや戸籍謄本などを本人以外の第三者に交付した場合に、事前登録したご本人に対して、その交付の事実を通知するものです。本人へ通知をすることにより、不正請求の早期発見および不正取得の抑止の効果も期待されます。ただし、この制度を利用するには、事前に登録が必要で、12月17日(月)から町住民生活課にて、平日のみ受付します。

▼通知の対象となる証明書の種類

- ・住民票の写し(除票を含む)
- ・住民票の記載事項に関する証明書

・戸籍の附票の写し(除附票を含む)

・戸籍の謄本または抄本(除籍を含む)

・戸籍の記載事項に関する証明書(除籍を含む)

▼通知でお知らせする事項

交付に関する本人通知書には、次の事項が記載されます。

・証明書などの交付年月日

・交付した証明書などの種類

・交付枚数

・交付請求者の種別(代理人・第三者)

※交付請求者個人を特定する情報(住所・氏名など)は記載されません。

▼通知対象外の請求

次の請求は、通知の対象にはなりません。

・登録された本人、同一世帯員からの住民票の写の請求、同じ戸籍に記載されている方またはその配偶者、直系の尊属および卑属からの戸籍関係証明書の請求(委任状が不要な

請求)

・国または地方公共団体からの請求

・そのほか町長が特別な理由による請求であると認めた請求

▼登録できる人

・本町の住民基本台帳に記録されている人(住民基本台帳から除かれた人を含む)

・本町の戸籍の附票に記載されている人(戸籍の附票から除かれた人を含む)

・本町の戸籍に記載されている人(戸籍から除かれた人を含む)

※死亡した人および失踪宣言を受けた人については登録できません。

▼登録に必要なもの

登録を希望する人は、本人通知制度登録申請書と次のものを

ご準備の上、町住民生活課まで提出してください。

・登録希望者本人が提出する場合、本人確認書類(個人番号カード、運転免許証、パスポートなど顔写真入りのもの)

をご準備ください。

・代理人が申請する場合は、登録を希望する人からの委任状と代理人の本人確認書類が必要

です。

・法定代理人が申請する場合は、戸籍謄本などの資格を証する書類(甲佐町に本籍がある人は不要)と法定代理人の本人確認書類が必要です。

※町公式ウェブサイトで、申請書用紙をダウンロード

することが出来ます。

▼申請・お問い合わせ先

町住民生活課  
☎096・234・1113  
(内線102)

平成31年度保育所入園児の申し込みのお知らせ

平成31年4月から保育所へ入所を希望する人は、申し込みが必要となります。また、平成31年度5月以降に入所を希望する人も必ず申し込みしてください。出産・転入予定の

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
12月2日	谷田病院	☎096-234-1248
12月9日	荒瀬病院	☎096-234-1161
12月16日	谷田病院	☎096-234-1248
12月23日	桃崎整形外科	☎096-235-8111
12月30日	荒瀬病院	☎096-234-1161

町税などの滞納処分(10月分)

種別	件数・金額など
捜索	2件
差し押さえ件数	18件
交付要求	0件
取立・公売代金	194,481円



古きを訪ねて甲佐町を知る

## 甲佐町の文化財探訪 ～第63回～

「磨崖五輪（まがいごりん）と梵字（ぼんじ）の塔」赤星 真照 町文化財保護委員（宥安区）

仏教の歴史の中で、山肌に仏像を刻む伝統がありました。山肌や岩壁に刻まれた仏像は「磨崖仏（まがいぶつ）」と呼ばれており、日本にも伝わってきています。

甲佐町にも、摩崖五輪塔と梵字の塔が緑川左岸の安津橋際（あんしんばしぎわ）にあります。15世紀ごろに刻まれたものと考えられています。壁には阿弥陀如来（あみだによらい）、勢至菩薩（せいしぼさつ）、観世音菩薩（かんぜおんぼさつ）が刻まれています。

五輪の塔は地、水、火、風、空の五大（ごだい）を方、円、三角、半月、団形（如意珠（にょいじゆ））で象徴して五輪（ごりん）とし、これを石でかたどって順に積み上げたものですが、この場合は崖の岩石に刻まれているのが特徴です。

横の摩崖碑（まがいひ）には梵

語で阿弥陀如来、勢至菩薩、観世音菩薩が刻まれています。その下には文字が記されていますが、風化して読み取れません。この摩崖碑は供養塔の意味を持つと考えられます。

村の古老の話では、この場所にある由来などはよく分からないそうです。ここは、緑川によってけずられた阿蘇火砕流の崖が直立しており、崖は加工のしやすい溶結凝灰岩（ようけつぎょうかいがん）です。そのために文字や絵を刻み込みやすかったと思われる。



崖に刻まれた五輪と梵字の塔

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課  
☎ 096-234-2447（内線 322）

人も申し込みができます。希望者が多い場合は、希望する保育所に入所できないことがありますのでご了承ください。

▼申込受付期間  
12月12日（水）～21日（金）  
午前8時30分～午後5時15分  
※土・日曜日を除きます。

▼入所基準  
本町に在住で、次のいずれかに該当すること  
・就労または就労予定  
・妊娠、出産  
・保護者の疾病、障がい  
・同居または、長期入院などしている親族の介護・看護  
・災害復旧作業に従事  
・就学（職業訓練校などの就

業訓練を含みます）  
▼申込書の請求先  
●町福祉課  
●各保育所  
・甲佐保育園  
☎ 096・234・0186  
・若草保育園  
☎ 096・234・0013  
・竜野保育園  
☎ 096・234・0519

▼会場  
町生涯学習センター研修室  
▼お問い合わせ先  
町選挙管理委員会（総務課内）  
☎ 096・234・1140  
（内線222）

▼開催日時  
12月26日（水）午後1時30分

町選挙管理委員会では、任期満了に伴う町議会議員一般選挙を平成31年2月に執行します。町選管委では、立候補予定者への説明会を開催します。対象者は、立候補予定者本人またはその代理人、選挙運動を統括する人、出納責任者などです。

**e 開催**  
町議会議員一般選挙の立候補予定者説明会を開催

・乙女保育園  
☎ 096・234・3947  
・緑川保育所  
☎ 096・234・0789

※町公式ウェブサイトからも申込書をダウンロードすることができます。  
▼申請・お問い合わせ先  
町福祉課  
☎ 096・234・1114  
（内線146）

environmental preservation			
クリーンセンターへのごみ搬入量（10月分）			
種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	210,780	31,770	△39,640
資源ごみ	26,870	4,410	8,180
粗大ごみ	4,960	370	1,060
合計	242,610	36,550	△30,400

※単位：kg

traffic safety		
交通事故件数		
種別	発生件数	
	10月	年累計
人身事故	0	11
物損事故	12	163
盗難など	0	8

10月31日現在

fire prevention		
出動火災件数		
種別	発生件数	前年比較
家屋	1	(△1)
原野	0	(0)
その他	1	(△3)
合計件数	2	(△4)

11月15日現在（カッコ内は前年比較）

# 募集

## 町農業委員および農地利用最適化推進委員を公募

町および町農業委員会では、委員の任期満了に伴い、農業委員および農地利用最適化推進委員を募集します。

なお、農業委員と農地利用最適化推進委員の兼務はできません。

### ▼農業委員に関する公募

#### ●対象

農業に関する識見を有し、農地などの利用の最適化の推進に関する事項のほか農業委員会の所掌に属する事項に関しその職務を適切に行うことができる人

#### ●主たる業務

- ・ 転用違反などの是正指導
- ・ 遊休農地の発生防止および解消に向けての調整
- ・ 許認可に伴う業務
- ・ 毎月の農業委員会および各種会議などへの参加

#### ●募集人数

推薦、応募合わせて14人

### ▼農地利用最適化推進委員に関する公募

#### ●対象

農業に関する識見を有し、農地などの利用の最適化の推

進などに関し、その職務を適切に行うことのできる人

#### ●主たる業務

- ・ 人・農地プランなど、地域の農業者などの話し合いの推進。
- ・ 農地の出し手・受け手へのアプローチ、農地利用の集積・集約化の推進。
- ・ 耕作放棄地の発生防止と解消の推進。
- ・ 農地中間管理機構との密接な連携。

#### ●募集人数

推薦、応募合わせて11人

#### ▼任期

平成31年4月1日から3年

#### ▼募集期限

12月11日（火）午後5時15分

#### ▼分

※土・日曜日は除きます。

#### ▼（郵送の場合は消印有効）

#### ▼申し込み方法

町公式ウェブサイトから各様式をダウンロードするか、町農業委員会事務局窓口にあるそれぞれの推薦・応募書類および履歴書に必要事項を記入の上、直接または郵送で町農業委員会事務局までご提出ください。

#### ▼公表について

中間経過および結果については町公式ウェブサイトにて

#### 公表します。

募集に際し、ご提出いただきました内容のうち、住所以外が公表されます。

▼定員を超えた場合  
関係者からの意見聴取など、総合的な判断の基で決定いたします。

▼お問い合わせ先  
町農業委員会（町農政課内）  
☎096・234・1176  
（内線153）

町住民生活課では、パスポート（旅券）の申請および交付受付を行っています。

申請から受け取りまでの手続きに、9日間（土・日曜日、祝日および年末年始を除く）掛かります。12月29日（土）から平成31年1月3日（木）までの間は、旅券申請・交付窓口は休みとなりますので、申請の際は、余裕を持って早めに町住民生活課窓口までお越しください。

▼申請受付時間  
月～金曜日 午前9時～午後4時30分  
※祝日および年末年始を除きます。

年末年始の旅券申請・交付受付について

お知らせ

お問い合わせ先

町農業委員会

096・234・1176

（内線153）

町住民生活課

パスポート

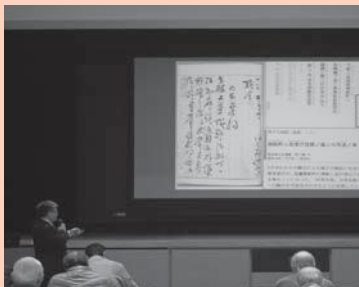
申請受付

時間

月～金曜日

Topic

## 『新甲佐町史』歴史研修会を開催しました～11月18日（日）・25日（日）



▶西南戦争について講演する青木さん



▶甲佐神社について講演する佐藤さん

11月18日（日）町生涯学習センターで、第14回『新甲佐町史』歴史研修会が開催されました。

同研修会は、甲佐の自然環境、生物、原始・古代、中世、近世、近代、現代、民族、緑川の9つのテーマに沿って平成25年に編さんされた『新甲佐町史』を基に、甲佐の今と昔を考え成り立ちを追うことを目的に、町教育委員会が主催。

今回は「1877西南戦争」と

題し、県立図書館学芸参事の青木勝士さんが講演。約30人が受講し、本町も戦場となった西南戦争時の県内の様子や戦渦に巻き込まれた県民の復旧・復興の姿などを学びました。

また、11月25日（日）には第15回の同研修会が開催され、『肥後国二宮・甲佐社をめぐって』と題し、元甲佐町史編集委員の佐藤征子さんが講演。甲佐神社について約40人が学びました。

ご支援ありがとうございます

## ふるさと甲佐 応援寄附金

ふるさと納税のお礼の品として贈呈している本町の特産品ブランド「こうさんもん」を紹介します。



「にらメンコ。」こうさんもん No. 3  
本町特産のニラを使ったこだわりメンチカツ



▶大栄ファーム（高田精肉店）  
☎096-234-0057



「あゆもなか」こうさんもん No. 4  
甲佐の鮎をかたどった最中



▶パン工房ふうさん ☎096-234-2112

▶町公式ウェブサイト  
「ふるさと納税」ページ  
<https://www.town.kosa.kumamoto.jp/q/aview/136/233.html>

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、ありがとうございます。

▶ご寄付いただいた皆様  
お名前 住所  
・庄司 真奈様 宮城県  
・羽岡 美典様 大阪府  
ほか53名様

▶平成30年度寄附金額合計  
4,848,000円  
(10月31日現在)

■お問い合わせ先  
町地域振興課  
☎096-234-1154（内線235）

▼申請・お問い合わせ先  
町住民生活課  
☎096-234-1113  
(内線104)

**保育士の就職・復職支援を行っています**

県では、保育所などへの就職支援や未就学児をもつ保育士の復職支援に取り組んでいます。保育士資格をお持ちで、今後、保育所などで働きたい方への貸付制度をご紹介します。

▼保育料の一部貸付  
お子さんの保育料の半額（月額上限27,000円）

▼保育士就職準備金貸付  
転居費用などの就職準備金（上限40万円）

※どちらも県内の免除対象施設に2年間継続勤務した場合は、貸付金の返済が免除されます。

▼申請期限  
平成31年2月28日（木）

▼お問い合わせ先  
県福祉人材・研修センター  
☎096-322-8077

**無料登記相談所を開設します**

熊本地方務局では、無料の登記相談所を開設します。倒壊した建物の登記に関する相談や土地・建物などの売買・贈与・相続などの登記に関する相談について、熊本地方務局職員が対応します。お気軽にご相談ください。

なお、相談には事前の予約が必要です。

▼開設日時  
平成31年1月10日（木）  
午前10時～午後4時（正午～午後1時は除きます）

▼会場  
御船町役場分庁舎

▼ご予約・お問い合わせ先  
熊本地方務局  
☎096-364-2145

**保育士を目指す学生へ学費などをお貸しします**

県では、保育士の資格取得を目指す学生の支援に取り組んでいます。

学費や生活費などをお貸しする制度についてご紹介いたします。

▼対象  
保育士資格を取得できる大学や専門学校などで保育士を目指す学生

▼貸付期間  
上限2年間

▼貸付金額  
月額5万円以内

※卒業後、1年以内に保育士登録を行い、県内の保育所などで5年間継続勤務した場合は、貸付金の返済が免除されます。

▼お問い合わせ先  
県福祉人材・研修センター  
☎096-322-8077

## 緑川河川整備促進について、町が国交省に要望



▲鈴木熊本河川国道事務所長（左）へ要望書を手渡す奥名町長

11月1日（木）国土交通省熊本河川国道事務所にて、町が同事務所に対して、緑川河川整備促進についての要望活動を行いました。

町は、①堤防の整備、②かわまちづくり支援事業の支援協力体制の継続、③防災ステーションの整備、④内水対策に伴う排水機場および排水ポンプの整備、⑤河川の浚渫（しゅんせつ）および樹木伐採について要望。奥名克美町長から鈴木学熊本河川国道事務所長に、要望書を手渡しました。

# お知らせ

県の無料職業紹介所  
 ジョブカフェ上益城

ジョブカフェ上益城では、就職を希望される方のお仕事探しをお手伝いします。ご利用は無料です。

- ・就職に関する相談
- ・履歴書や職務経歴書作成の個別アドバイス
- ・面接練習 など

## ▼利用時間

月曜～金曜日 午前10時～午後5時(予約制)

## ▼お問い合わせ先

ジョブカフェ上益城  
 (県上益城地域振興局内)

☎096・282・1013

# e 開催

55歳からのお仕事支援  
 技能講習会を開催

公益社団法人熊本県シルバー人材センター連合会では、55歳以上の求職者(ハローワーク求職登録者)を対象に就労機会の確保を目的とした講習会を開催します。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

## ▼講習会

① パソコンビジネス(熊本市)

・日時 平成31年1月8日

(火) 16日(水)

・会場 熊本県総合福祉センター(熊本市中央区南千反畑町)

② パソコンビジネス(宇城市)

・日時 平成31年1月17日

(木) 24日(木)

・会場 宇城市インダストリアル研修館(宇城市松橋町)

▼対象者

- ① 55歳以上で就職を希望している人
- ② ハローワークの求職登録がお済みの人
- ③ 講習の全日程を確実に受講できる人

※受講できるのは、原則として1講座のみです

## ▼定員

20人

## ▼申し込み期限

12月25日(火)

## ▼お問い合わせ先

熊本県シルバー人材センター連合会

☎096・312・3310

# r 募集

平成31年春休み海外研修交流事業の参加者募集

公益財団法人・国際青少年

Informations

## マイナンバー(個人番号)のご確認をお願いします

### ■マイナンバー(個人番号)の確認をお願いします

平成27年10月から住民票を有するすべての方にマイナンバー(個人番号)が付番され、通知カードにより通知されています。

マイナンバーは、1人に1つだけの番号で役所などでの手続きに必要となる大切なものです。すでに、社会保障分野や税分野などにおいて利用が開始され

ています。

平成31年2月の確定申告には、マイナンバーカードや通知カードの提示および申告書へマイナンバーの記載が必要となります。通知カードは捨てたり破ったりせず、大切に保管してください。



▼マイナンバー通知カード



▼マイナンバーカード

### ■マイナンバーカードを作리ませんか

マイナンバーカードは、個人番号が記載された顔写真付きのセキュリティの高いカードです。公的な身分証明書としても広くご活用できます。

カード内のICチップには利用者用電子証明書と署名用電子証明書が搭載され、e-Tax(国税電子申告・納税システム)などの文書の提出を伴う電子申請等に利用されます。

マイナンバーカードを希望される方は、申請により初回は無料で交付されます。現在は申請から1カ月ほどで完成し、町住民生活課窓口で本人確認後の交付となります。

確定申告にも使用できますので、e-Taxをご利用予定の方は、お早めに申請をお願いします。

※通知カードやマイナンバーカードを紛失した場合は届け出が必要です。

※通知カードの再発行手数料は500円、マイナンバーカードの再交付手数料は800円です。

詳しくは、町住民生活課にお問い合わせください。

▶お問い合わせ先 町住民生活課

☎096-234-1113 (内線101)

甲佐町総合型地域スポーツクラブ  
「I・YOU スポーツクラブ」  
12月のアユスポ・カレンダー



スポンジテニス&バドミントン  
田上虹夏さん(緑町区)

バドミントンがんばるぞ!

●スポンジテニス&  
バドミントン

甲佐小体育館  
月曜日 午後7時30分

●少年柔道

甲佐中武道館「甲心館」  
月・水・金曜日 午後7時

●卓球

町生涯学習センター・ホール  
水・金曜日 午後7時30分

●サッカー教室

甲佐中グラウンド  
火・木・金曜日 午後7時  
甲佐小グラウンド  
土・日曜日 午前9時

●バスケットボール教室

甲佐中体育館  
火曜日 午後8時

●ジュニアバスケット教室

乙女小体育館  
水曜日 午後7時

●ノルディックウォーキング  
教室

白旗小体育館  
月曜日 午後7時

●トランポリン教室

特別養護老人ホーム 桜の丘  
金曜日 午後5時30分

●女子サッカー教室

甲佐中グラウンド  
水曜日 午後7時30分

■お問い合わせ先

I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局  
(町教育委員会社会教育課内)  
☎096-234-2447(内線325)

研修協会では、10コースの参加者を募集しています。  
海外生活を通して交流を体験し、国際感覚を養うことを目的に実施します。1人でご参加になる方や、初めて海外へ行かれる方が7割以上です。事前研修会では仲間作りからサポートいたしますので、安心してご参加いただけます。

▼研修国・地域  
イギリス、オーストラリア、カナダ、サイパン、ニュージーランド、フィリピン、カボゾア

▼内容  
ホームステイ・英語研修・文化交流・地域見学・野外活動など

※コースにより、体験内容をお選びいただけます。

▼説明会  
・日時 平成31年1月27日(日) 午後1時～午後2時  
・会場 エイムアテイン博多

駅前会議室(福岡市博多区博多駅前3・25・24)  
▼研修日程  
平成31年3月24日(日)～4月5日(金)のうち6～11日間  
※コースによって異なります。  
▼対象  
小学校3年生～高校3年生  
※コースによって対象学年が異なります。

▼定員  
10～20人

▼参加費  
25万8,000円～49万8,000円

▼申し込み期限  
平成31年2月1日(金)

▼お問い合わせ先  
公益財団法人国際青少年研修協会  
☎03・6417・9721

**障がいのある方の職業訓練生を募集します**  
県立高等技術専門学校では、

障がいのある方を対象とした職業訓練を行っています。次の期間の訓練生を募集します。

▼受講対象者  
身体(視覚・聴覚・上肢・下肢・内部)、知的、精神、発達、難病、高次脳機能

▼定員  
10人

▼内容  
実務としてのパソコン操作に関する知識と技術を習得します。

▼募集期間  
12月10日(月)～平成31年1月31日(木)

▼訓練期間  
平成31年3月1日(金)～5月31日(金)

▼経費  
テキスト代9,288円(税込)程度

▼訓練場所  
有限会社システムランド(熊本市中央区紺屋今町1・5)

▼お問い合わせ先  
県立高等技術専門学校  
☎096・2297・9915

**◎くらし安全**

**年末年始の犯罪や交通事故を防止しましょう**

年末年始は金融機関などを狙った強盗事件や車上ねらい、乗り物盗(オートバイ盗、自転車盗)、万引きなどの街頭犯罪が多発します。また、車の利用も増え、交通事故も増加します。不審な人物を見かけたらすぐに「110番」通報するなどの地域ぐるみの取り組みで犯罪や交通事故を未然に防止しましょう。

▼お問い合わせ先  
御船地区防犯協会連合会(御船警察署内)  
☎096・282・1110(内線261)

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ ～12月～

●人権週間啓発作品展

期間 12月3日(月)～11日(火)  
展示内容 標語、書道  
主催 甲佐町「人権週間」実行委員会

●乙女河原周辺の環境美化ポスター展示

期間 12月12日(水)～26日(水)  
展示内容 環境美化に関するポスター  
主催 乙女地区子供会育成会

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447



11月2日（金）上早川の鳴山（しぎやま）で、龍野小学校が野外教室を開催。落ち葉やどんぐりを使って木のメダルを作りました。

うたごよみ 師走

「短歌」

渡辺幸士 選

あといく日母との別れ近づきて過去の思い出話もはずむ 緒方 明美  
 生きてゆく人生芝居下手な吾あと振り返り 塚原 暁益  
 只悔いばかり 帰省せし孫夫婦より良き知らせ桜咲く頃ひ孫産まるる 池田キヨ子  
 散歩道の稲刈り後に白鷺の餌を啄む様は絵を見るごとし 赤星 文子  
 庭木摘む秋の陽ざしの心地よし暫し休みて喉を潤す 白梅 武人  
 山積みのお古着の前で悩みをり「処分しようか」「着てみよう」かと 内田乃武子  
 満月を部屋の隅まで誘い入れ静けき光ししみみ眺む 吉永由紀子  
 雑草を抜けども抜けどもまた芽吹き除草剤かけ草と戦う 上村やす美  
 古書店の隅で立ち読みする吾に情婦マノンが微笑みかける 渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美 選

振り返り まあだ手を振る母の居る 広田みどり  
 振り返り 失敗だった彼選び 下山 千恵  
 振り返り 後<sup>ウシロ</sup>気になる持久走 志垣 光  
 振り返り 見れば可愛い犬だった 佐藤 葵  
 振り返り あのウエストは何処へやら 平井やよい  
 振り返り 財布落としたごつもある 長原 産賀  
 振り返り 忘れるところだったばい 佐野しょう  
 振り返り 登りそこねた富士の山 光永 六  
 振り返り 妻のパワーに助けられ 井元あざみ  
 振り返り 喧嘩した日も懐かしい 日高 美里  
 振り返り 後姿を目で追うて 上田 梅清  
 振り返り 爺に似ると孫が泣く 日隈 元良  
 振り返り あの駄々つ鬼がもう初老 北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局  
 ☎096・234・2447（内線321）

# ひとの動き (敬称略)

10月11日(木)~11月10日(土)

**birth** **お誕生おめでとう**

住所	氏名	性別	保護者
船津	松本鳳太郎	男	圭 司
緑町	奥村理一	男	将 也
船津	北野楓蘭	女	裕 大
下横田	上田彩花凜	女	賢 士
糸田	井芹隼也	男	祐 一
上早川	江田陽河	男	悦 子

**marriage** **ご結婚おめでとう**

	住所	氏名
夫	益城町	小島 秀平
	岩下	本田美沙紀
妻	下横田	福永 一馬
	府領	本田真奈美

**condolence** **お悔やみ申し上げます**

住所	氏名	年齢	世帯主
早川	木村 一則	79	成 子
上早川	田上スエ子	93	スエ子
上早川	山田 昭一	90	八鶴子
岩下	渡邊美智子	91	敬 美
麻生原	福田 伸也	76	晶 一
上早川	佐藤 春子	96	春 子
岩下	本田 輝雄	87	和 仁
府領	中村 瑞子	78	東 一
緑町	成瀬 允利	92	和 子

**data** **甲佐町の人口・世帯数**

項目	数	増減
男	5,063	0
女	5,614	△9
計	10,677	△9
世帯数	4,269	△1

平成30年10月31日現在

## こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)



### あったか大豆のシチュー

#### ご存知ですか？

大豆は「畑の肉」と言われているって、ご存じですか。

大豆が持つ栄養素であるタンパク質は肉や卵に匹敵するほどのものです。人の体の組織はタンパク質で出来ており、質の良いタンパク質を摂取することが必要なんです。

そのほかにも大豆には骨粗しょう症の予防や更年期を改善するといわれるイソフラボンや抗酸化作用のある大豆サポニンなど小さな豆の中にすごい栄養がいっぱい詰まっています。

大豆を上手に食べて健康を保ちましょうね。



#### 作り方

- ①鶏肉は2割位の角切りにします。
- ②ニンジン・ジャガイモ・玉ネギも2割位に切りそろえます。
- ③鍋に湯2カップを沸かし、固形スープを溶かしておきます。
- ④別の鍋にマーガリンを熱し、きつね色になるまで肉を炒めます。
- ⑤④に②の野菜と大豆を加えて炒めながら、小麦粉を振り入れ絡ませていきましょう。
- ⑥⑤に③のスープを加え、塩とコショウで味をととのえます。汁が煮立ったら中火に落としてコトコト10分くらい煮ます。段々とろみがついてくるので時々混ぜます。
- ⑦とろみがついたら⑥に牛乳を加え、弱火にしてさらに20分ほど煮込みましょう。

#### 材 料

鶏ムネ肉	200g
大豆の水煮	200g
ジャガイモ	2個
ニンジン	1本
玉ネギ	1個
牛乳	200cc
固形スープ	2個
塩	小さじ1
コショウ	少々
小麦粉	大さじ2
マーガリン	大さじ2

編 集 後 記

実りの秋が終わり、甲佐にも冬の季節がやってきました。肌寒い日が続きますが、何かと忙しい年の瀬に向けて体調管理をしっかり行いましょう。

さて、広報こうさをご覧の皆さんの中には、気付いておられる方も多いかと思いますが、先月号から新しい企画がスタートしています。

町内に事業所などを開設されている進出企業の活動を伝える「甲佐町進出企業協議会だより」、昨年4月に開所した「甲佐町フィットネスセンター」や今年6月に発足した「甲佐町まちづくり協議会」の活動、「古民家再生」に関する町の取り組みを紹介する各コーナーをそれぞれ新たに立ち上げました。

今後、それぞれの活動や取り組みについて、情報発信を行っていきますので、皆さんどうぞお楽しみに。

(ト)



瀬崎 貴之さん 池上 克良さん  
Sezaki Takayuki Ikegami Katsuyoshi

いけがみ かつよし・せざき たかゆき / 県御船警察署の甲佐駐在所と白旗駐在所に勤務。  
〔辺場区〕 〔岩下二区〕

## 巧妙化する振り込め詐欺 迷わずに駐在所に相談を

「『こんなことで警察に相談して良いのかな』と迷うことなく、すぐに相談を。結果として、何も事件がないのが一番です」と話すのは、町内駐在所に勤務する池上克良さん（岩下二区）と瀬崎貴之さん

（辺場区）。2人は御船警察署に所属し、パトロールや相談街頭での監視活動などで、地域の安全・安心を守る。甲佐駐在所の池上さんは本町出身。「地元への恩返しも含めて、地域に貢献でき

ば」と赴任2年目。白旗駐在所の瀬崎さんは福岡県出身で赴任3年目。「町の皆さんは温かく、娘のことも地域をあげて可愛がってくれます。登下校時には子どもたちも元氣よくあいさつしてくれるのでうれしいです」と笑顔。最近の事案・事件の傾向として「高齢者が巻き込まれる事件や事故が増えています。1人暮らしやご夫婦世帯を重

点的に訪問し、防犯や交通安全を呼び掛けています」と池上さん。「振り込め詐欺などの手口も巧妙化しています。自分1人で判断せず、家族や私たちに相談ください」と喚起。高齢者の電動カーの相談も増加しており、「電動カーも歩行者も周囲をしっかり確認して、必ず横断歩道を渡ってください」と訴える。

空き巣対策について「2階の窓だからと油断せず、確実に施錠してください。二重ロックも有効です」と瀬崎さん。「自宅車庫での車上あらしも増えています。バッグや財布を、外から見える場所に置いておくのは大変危険です」と被害防止対策を説く。

年末年始に向けて「忘年会などで飲酒する機会が増える時期です。飲酒運転は絶対にしないでください」と、2人は声をそろえる。

「2人だけでは地域の安全は守れません。皆さんの協力がが必要です。いつも警察活動を支えていただき、感謝しています」と、今日も2人は本町の安全・安心を守る。